

JASDAQ

CODE : 9906

第54期 報告書

平成19年4月1日 ▶ 平成20年3月31日

 **藤井産業株式会社**

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第54期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

●当連結会計年度の事業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半は前連結会計年度に引き続き輸出をけん引役とした大企業の旺盛な設備投資や雇用環境の改善から順調な景気拡大を続けてまいりましたが、後半に入り、米国サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱、原油価格の高騰、国際的な原料高から設備投資の鈍化や個人消費の停滞感が表われてまいりました。当社グループに関連する建設業界につきましては、改正建築基準法施行の影響により新設建築着工の大幅な落ち込み、公共投資の削減や入札制度変更による受注の低価格化が顕著となり、低調な推移となりました。

このような環境下、当社グループは収益基盤の再構築、ソリューションビジネスの拡大を掲げ、事業の収益構造の再点検や販売力の強化、本社屋上に太陽光発電システム、風力発電システム、屋上緑化、壁面緑化などを展示した「エコ・スクエア」を設置し、環境・省エネ商材の取り組みを積極的にアピールしてまいりました。また、人材開発・教育の強化の面については、教育体系プログラムの策定を行い、研修の強化・充実に向けた取り組みを推進してまいりました。リスクマネジメントの強化としては、不良債権の防止に向けたファクタリングの活用や内部統制構築に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、579億3百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益11億79百万円（同8.4%減）、経常利益15億75百万円（同3.7%減）、当期純利益は土地の減損損失計上から7億6百万円（同12.7%減）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

■電設資材

当事業の売上高は303億59百万円となり、前年同期比4.2%の増加となりました。

主要顧客の深掘り効果、栃木県庁の建替物件による売上もあって、前半は好調に推移したものの、後半に入り、住宅着工戸数の大幅な落ち込みの影響を受けました。また、粗利益面においては、資材値上りの価格転嫁が厳しく、総利益率低下を余儀なくされました。重点商品別には、ルート拡大効果からルームエアコン、エコキュート、IHクッキングヒーターの販売台数は伸長することが出来ましたが、パッケージエアコンや太陽光発電システムが低調でした。

■産業システム

当事業の売上高は171億1百万円となり、前年同期比7.1%の減少となりました。

機器制御は、主要顧客の設備投資が一巡したことからの低調に推移し、情報システムも文教システム等の発注案件が先送りとなり、売上高は前年同期を下回りました。また、設備システムは、公共投資の削減による影響や柏崎刈羽原発事故による設備投資の延期などで低調な推移となりました。土木建設機械は、需要の減少から新車・中古車販売が低調な結果となり、粗利益率面でも低下を余儀なくされました。

■施工

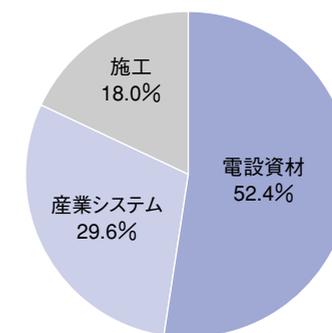
当事業の売上高は104億41百万円となり、前年同期比51.3%の増加となりました。

総合建築は、生産工場や物流センター等の大型物件の完工並びに東北支店での営業基盤の強化が実り、完工高は前年同期比倍増となりました。建設資材は、住宅着工減少の影響から住宅資材が大きく減少したものの、栃木県庁の建替物件での売上や大手ゼネコンからの受注強化によって前年同期比はほぼ横ばいの売上を確保することができました。コンクリート圧送工事については、好調な受注状況と稼働率がアップし、前年同期を上回りました。

●企業集団の事業セグメント別売上高（単位：百万円）

	前連結 会計年度 <small>（平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで）</small>	当連結 会計年度 <small>（平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで）</small>	増減(△)率
電 設 資 材	29,145	30,359	4.2%
産業システム	18,398	17,101	△ 7.1%
施 工	6,899	10,441	51.3%
合 計	54,444	57,903	6.4%

売上高構成比（当連結会計年度）



●設備投資の状況

当連結会計年度中の設備投資の総額は、3億30百万円であり、その主なものは太田営業所及び子会社コマツ栃木株宇都宮西営業所の事業所移転用地の取得であります。

なお、これに要した資金は、自己資金をもって充当しました。

●対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、米国経済の減速懸念、資源・エネルギー価格の高騰や円高などから、景況感が大幅に悪化し、順調に業績を拡大してきた日本企業の業績も下振れリスクが色濃くなってまいりました。このような状況下、当社グループにおきましては、拠点展開によるエリアの拡大や、ソリューションビジネスの拡充と拡大によって売上拡大を目指すとともに、リスクマネジメント及び人材開発・教育の強化を重点方針として進めてまいり所存であります。具体的には、ソリューションビジネスとしては「環境・省エネ」に加えて「安全・安心」ビジネスの拡充・拡

大、リスクマネジメントの強化としては、コンプライアンス・内部統制の徹底を図るとともに、不良債権の防止に努め、収益性の向上に取り組んでまいり所存であります。

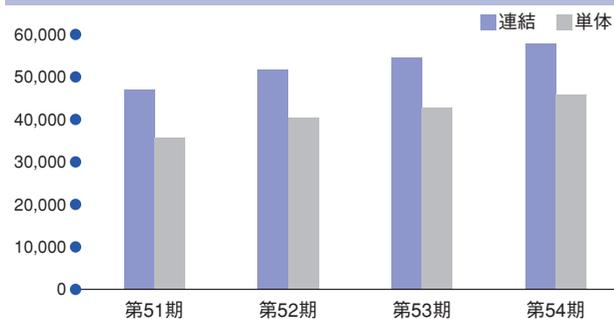
何卒、株主のみなさまには今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

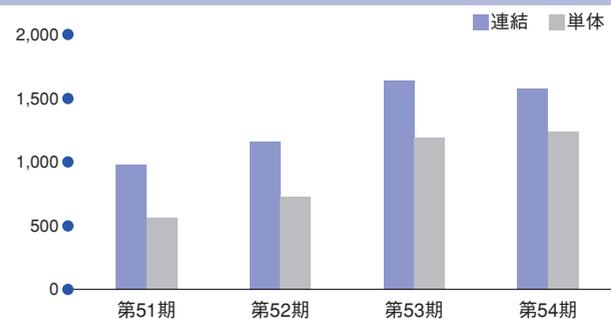
代表取締役社長 藤井 昌一

業績の推移

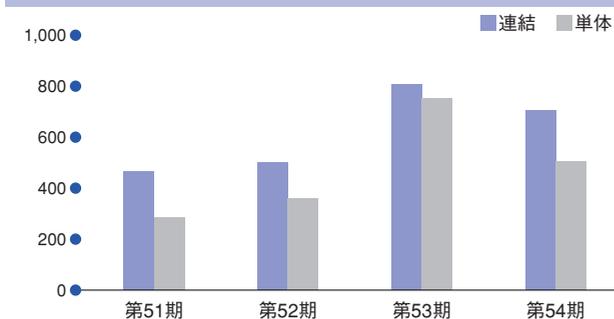
売上高 (百万円)



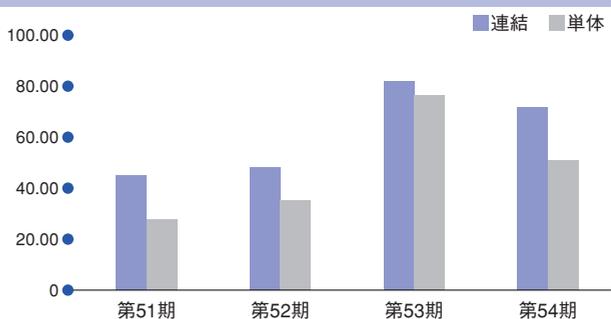
経常利益 (百万円)



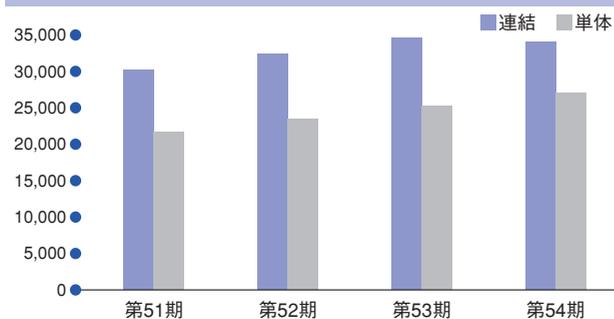
当期純利益 (百万円)



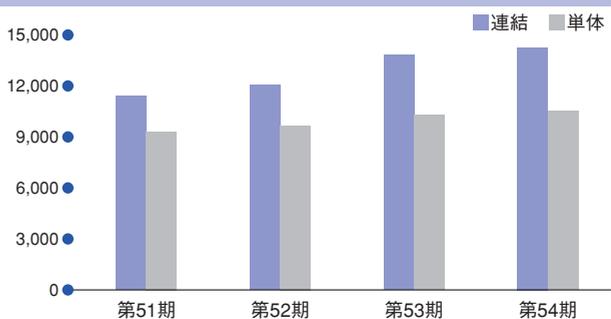
1株当たり当期純利益 (円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



藤井産業グループの概要

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

セグメント区分	主要な事業内容	会社
電設資材	<ul style="list-style-type: none"> ■電設資材 照明器具、電線、受配電盤、エアコン、換気扇、配線機器、電路機器、通信機器、映像機器、音響機器の販売及び太陽光発電システム、セキュリティシステム、通信放送、情報関連設備の設計・施工・メンテナンス 	<ul style="list-style-type: none"> ■電設資材 当社 大島光電(株) (株)イーエムシー 弘電商事(株) 藤井通信(株)
産業システム	<ul style="list-style-type: none"> ■機器制御 制御機器、受配電機器、電子機器、半導体、環境設備機器、各種生産部材、NC工作機械、マシニングセンタ、プレス機械の販売及び自動制御盤、クレーンの設計・製作・メンテナンス ■設備システム (建設設備) 空調換気・給排水衛生・クリーンルーム・防災・消火・ガス設備工事 (プラント設備) 上下水処理・電気・計装・非常用電源・発電・変電・送電・配電設備工事、機械器具設置工事、水道施設工事 ■情報システム コンピュータ機器・オフィス用品等の販売、情報処理に関するシステム・ソフトウェアの開発・販売及びLANシステムの設計・施工・メンテナンス ■土木建設機械 土木建設機械の販売、整備、賃貸 	<ul style="list-style-type: none"> ■機器制御 当社 ■設備システム 当社 ■情報システム 当社 ■土木建設機械 コマツ(株)
施工	<ul style="list-style-type: none"> ■建設資材 ALC(軽量気泡コンクリート)、窯業サイディング、押出成形セメント板、金属パネル、鋼製建具、屋根、杭の施工・販売及び土木建築資材、外構資材の販売、地盤改良工事、耐震補強工事 ■総合建築 総合建築、スタンパッケージ、スタンオフィス、リニューアル(増改修)の設計・施工・コンサルタント業務 ■コンクリート圧送 コンクリート圧送工事 	<ul style="list-style-type: none"> ■建設資材 当社 ■総合建築 当社 ■コンクリート圧送 藤和コンクリート圧送(株)

連結決算のご報告

●連結貸借対照表

科目	前 期 (平成19年3月31日現在)	当 期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	25,678	25,873
現金及び預金	5,114	4,637
受取手形及び売掛金	17,550	17,722
たな卸資産	2,668	3,254
繰延税金資産	236	227
その他	258	175
貸倒引当金	△ 149	△ 144
固定資産	8,839	8,215
有形固定資産	5,085	4,991
建物及び構築物	1,488	1,430
機械装置及び運搬具	170	130
工具、器具及び備品	75	82
土地	3,350	3,344
建設仮勘定	—	3
無形固定資産	89	62
のれん	1	—
その他	88	62
投資その他の資産	3,664	3,161
投資有価証券	2,033	2,078
長期貸付金	196	133
繰延税金資産	337	407
その他	1,231	638
貸倒引当金	△ 135	△ 96
資産合計	34,518	34,088

(単位：百万円)

科目	前 期 (平成19年3月31日現在)	当 期 (平成20年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	19,267	18,356
支払手形及び買掛金	13,350	13,587
短期借入金	4,000	2,450
未払法人税等	500	362
賞与引当金	395	400
役員賞与引当金	39	35
その他	981	1,520
固定負債	1,492	1,471
繰延税金負債	253	299
退職給付引当金	915	877
役員退職慰労引当金	271	237
その他	51	57
負債合計	20,759	19,827
純資産の部		
株主資本	12,356	12,912
資本金	1,883	1,883
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	8,461	9,020
自己株式	△ 54	△ 55
評価・換算差額等	342	242
その他有価証券評価差額金	342	242
少数株主持分	1,060	1,105
純資産合計	13,758	14,261
負債・純資産合計	34,518	34,088

●連結損益計算書（要約）

(単位：百万円)

科目	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	当 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売上高	54,444	57,903
売上原価	46,883	50,235
売上総利益	7,560	7,668
販売費及び一般管理費	6,273	6,488
営業利益	1,287	1,179
営業外収益	462	505
営業外費用	114	109
経常利益	1,635	1,575
① 特別利益	30	124
② 特別損失	23	188
税金等調整前当期純利益	1,643	1,511
法人税、住民税及び事業税	776	701
法人税等調整額	△ 4	49
少数株主利益（控除）	62	53
当期純利益	809	706

●連結株主資本等変動計算書

当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成19年3月31日残高	1,883	2,065	8,461	△ 54	12,356	342	1,060	13,758
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 148		△ 148			△ 148
当期純利益			706		706			706
自己株式の取得				△ 1	△ 1			△ 1
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△ 99	45	△ 54
連結会計年度中の変動額合計	—	—	558	△ 1	556	△ 99	45	502
平成20年3月31日残高	1,883	2,065	9,020	△ 55	12,912	242	1,105	14,261

●連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

(単位：百万円)

科目	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	当 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	819	916
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 394	315
財務活動による キャッシュ・フロー	22	△ 1,708
現金及び現金同等物の期首残高	4,666	5,114
現金及び現金同等物の期末残高	5,114	4,637

Point

- ① 特別利益
当期の特別利益の主なものは
有価証券売却益 118百万円
- ② 特別損失
当期の特別損失の主なものは
賃貸用資産の減損損失 163百万円
投資有価証券の評価損計上 11百万円

単体決算のご報告

●貸借対照表

科目	前 期 (平成19年3月31日現在)	当 期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	19,517	22,071
現金及び預金	1,977	3,169
受取手形	5,478	5,834
売掛金	9,305	8,907
商品	1,233	1,236
原材料	2	0
未成工事支出金	852	1,491
前払費用	5	10
繰延税金資産	2	2
繰延税金資産	189	185
① 短期貸付金	330	1,200
その他の貸倒引当金	222	113
貸倒引当金	△ 81	△ 81
固定資産	5,619	4,935
有形固定資産	3,239	3,076
建物	962	893
構築物	86	85
機械及び装置	35	43
車両及び運搬具	35	7
工具、器具及び備品	56	67
土地	2,064	1,975
建設仮勘定	—	3
無形固定資産	77	51
ソフトウェア	61	35
その他	16	16
投資その他の資産	2,302	1,806
投資有価証券	668	504
関係会社株式	456	456
出資金	5	5
長期貸付金	10	10
従業員長期貸付金	16	20
破産更生債権等	71	51
長期前払費用	22	20
繰延税金資産	246	319
差入保証金	804	401
その他	94	89
貸倒引当金	△ 95	△ 73
資産合計	25,136	27,006

(単位：百万円)

科目	前 期 (平成19年3月31日現在)	当 期 (平成20年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	14,037	15,631
支払手形	1,440	1,363
買掛金	9,315	9,815
短期借入金	1,600	1,300
未払金	203	169
未払費用	84	81
未払法人税等	381	298
前受金	318	916
① 預り金	344	1,346
前受収益	8	6
賞与引当金	318	315
役員賞与引当金	20	17
その他	0	0
固定負債	851	872
退職給付引当金	665	681
役員退職慰労引当金	143	158
その他	42	32
負債合計	14,888	16,503
純資産の部		
株主資本	10,129	10,483
資本金	1,883	1,883
資本剰余金	2,065	2,065
資本準備金	2,065	2,065
利益剰余金	6,235	6,590
利益準備金	174	174
その他利益剰余金	6,060	6,415
別途積立金	4,800	5,300
繰越利益剰余金	1,260	1,115
自己株式	△ 54	△ 55
評価・換算差額等	118	19
その他有価証券評価差額金	118	19
純資産合計	10,248	10,503
負債純資産合計	25,136	27,006

●損益計算書（要約）

(単位：百万円)

科目	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	当 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
② 売上高	42,676	45,835
売上原価	37,097	40,117
売上総利益	5,578	5,717
販売費及び一般管理費	4,706	4,819
営業利益	871	898
営業外収益	392	418
営業外費用	78	76
経常利益	1,185	1,239
特別利益	130	—
③ 特別損失	5	184
税引前当期純利益	1,310	1,055
法人税、住民税及び事業税	568	552
法人税等調整額	△ 12	△ 0
当期純利益	754	503

●株主資本等変動計算書

当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		資本準備金				
		資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金					
平成19年3月31日残高	1,883	2,065	174	4,800	1,260	△ 54	10,129	118	10,248	
事業年度中の変動額										
別途積立金の積立				500	△ 500				—	
剰余金の配当					△ 148		△ 148		△ 148	
当期純利益					503		503		503	
自己株式の取得						△ 1	△ 1		△ 1	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）								△ 98	△ 98	
事業年度中の変動額合計	—	—	—	500	△ 144	△ 1	353	△ 98	254	
平成20年3月31日残高	1,883	2,065	174	5,300	1,115	△ 55	10,483	19	10,503	

Point

- ① 短期貸付金
グループ融資を強化したため、子会社からの預り金、子会社への短期貸付金がそれぞれ増加しています。
- ② 売上高
当期の部門別売上高は
電設資材 23,188百万円（前期比 3.6%増）
産業システム 12,578百万円（前期比 8.5%減）
施工 10,068百万円（前期比 53.7%増）
- ③ 特別損失
当期の特別損失の主なものは
賃貸用資産の減損損失 163百万円
投資有価証券の評価損計上 11百万円

グループ会社のご紹介 (重要な子会社等)

(平成20年6月1日現在)

コマツ栃木株式会社

- 事業内容 土木建設機械の販売、整備、賃貸
- ・本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地38番地12
☎028-662-6093
- ・代表者名 阿久津 聡
- ・資本金 100百万円 (出資比率 60%)
- ・拠点 宇都宮東・宇都宮西・小山・佐野・那須・真岡・日光

大島光電株式会社

- 事業内容 電設資材の販売
- ・本社 ㊟379-2165 群馬県前橋市上長磯町305番地1
☎027-261-1181
- ・代表者名 阿部 房雄
- ・資本金 50百万円 (出資比率 100%)
- ・拠点 前橋・沼田・新田

株式会社イーエムシー

- 事業内容 電設資材の販売
- ・本社 ㊟370-0006 群馬県高崎市間屋町三丁目8番地5
☎027-370-5131
- ・代表者名 塩野 保
- ・資本金 50百万円 (出資比率 90%)
- ・拠点 高崎・伊勢崎・深谷

弘電商事株式会社

- 事業内容 電設資材の販売
- ・本社 ㊟320-0844 栃木県宇都宮市菊水町2番11号
☎028-636-2751
- ・代表者名 桐生 一夫
- ・資本金 49百万円 (出資比率 100%)
- ・拠点 宇都宮・栃木・古河

藤井通信株式会社

- 事業内容 通信・情報関連設備の設計、施工
- ・本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3
☎028-662-3122
- ・代表者名 田村 行廣
- ・資本金 30百万円 (出資比率 100%)

藤和コンクリート圧送株式会社

- 事業内容 コンクリート圧送業
- ・本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地43番地87
☎028-663-2678
- ・代表者名 小野 竹二郎
- ・資本金 20百万円 (出資比率 100%)

栃木小松フォークリフト株式会社

- 事業内容 産業車両の販売、整備、賃貸
- ・本社 ㊟321-0911 栃木県宇都宮市間屋町3172番地36
☎028-656-2650
- ・代表者名 菊地 哲行
- ・資本金 30百万円 (出資比率 32%)
- ・拠点 宇都宮南・宇都宮北・小山・両毛・鹿沼・那須塩原

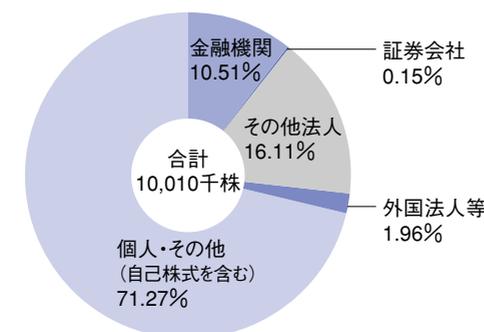
会社プロフィール

●株式の概要 (平成20年3月31日現在)

- 発行済株式総数 10,010,000株
- 1単元の株式数 1,000株
- 株主数 703名
- 大株主

株主名	所有株式数 (千株)	出資比率 (%)
藤井 清	2,444	24.41
藤和興業(株)	865	8.64
藤井産業取引先持株会	647	6.46
藤井セツ工	462	4.62
藤井産業社員持株会	418	4.18
(株)足利銀行	394	3.94
野中 幹 男	312	3.12
(株)群馬銀行	308	3.07
花咲 実	302	3.01
藤井コンサル(株)	271	2.71

■所有者別持株比率



●会社概要 (平成20年3月31日現在)

- 商号 藤井産業株式会社 (Fujii Sangyo Corporation)
- 本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3
☎028-662-6060 (代表)
- URL http://www.fujii.co.jp
- 設立年月日 昭和30年12月27日
- 資本金 1,883百万円
- 従業員数 517名 (契約・パート101名含む)
- 役員 (平成20年6月26日現在)

- 取締役社長 (代表) 藤井 昌一
- 取締役副社長 阿部 稔
- 専務取締役 外山 英嗣
- 常務取締役 齋藤 榮昭
- 常務取締役 秋本 榮一
- 常務取締役 青木 啓守
- 取締役 阿久津 聡
- 取締役 石下 喜裕
- 取締役 川上 裕男
- 監査役 (常勤) 小林 國男
- 監査役 (常勤) 千葉 修
- 監査役 高橋 晃
- 監査役 竹澤 一郎

(注) 監査役高橋晃氏及び竹澤一郎氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 監査法人トーマツ

■事業所 (平成20年6月1日現在)

- 支店
 - 栃木県：小山支店…㊟323-0826 小山市雨ヶ谷750番1
 - 足利支店…㊟326-0333 足利市間屋町1177番地16
 - 茨城県：水戸支店…㊟310-0914 水戸市小吹町1112番地の3
 - つくば支店…㊟300-0847 土浦市卸町二丁目8番8号
 - 群馬県：前橋支店…㊟371-0013 前橋市西片貝町五丁目28番地10
 - 太田支店…㊟373-0815 太田市東別所町502番地1
 - 埼玉県：さいたま支店…㊟337-0001 さいたま市見沼区丸ヶ崎973番地
 - 東京都：東京支店…㊟101-0047 千代田区内神田一丁目15番8号
(内神田アマビル2階)
 - 宮城県：東北支店…㊟980-0022 仙台市青葉区五橋一丁目4番24号
(ライオンズビル五橋402)
- 営業所
 - 栃木県：電材西営業所…㊟322-0016 鹿沼市流通センター46番地
 - 栃木営業所…㊟328-0071 栃木市大町25番25号
 - 果礮営業所…㊟325-0013 那須塩原市鍋掛字鍋掛原1088番地144
 - 大田原営業所…㊟324-0041 大田原市本町一丁目2705番地58
 - 佐野営業所…㊟327-0003 佐野市大橋町3232番地10
 - 茨城県：古河営業所…㊟306-0226 古河市女沼880番地5
 - 下館営業所…㊟308-0841 筑西市二木成998番地1
 - 水海道営業所…㊟303-0016 常総市新井木町821番地
 - 日立営業所…㊟316-0003 日立市多賀町四丁目3番18号
 - 日立大みか営業所…㊟319-1222 日立市久慈町六丁目10番17号
 - 竜ヶ崎営業所…㊟301-0839 龍ヶ崎市出し山町142番地1
 - 石岡営業所…㊟315-0038 石岡市旭台三丁目10番18号

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
単元株式数	1,000株
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 電話お問い合わせ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324（フリーダイヤル）
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

■ホームページアドレス

<http://www.fujii.co.jp>

当社に関するさまざまな情報をご覧になれます。



地球環境に配慮した大豆油
インキを使用しています

本紙は再生紙を使用しております。